

町たんけんに行ってきました。 —第2学年—

6月6日（水）と8日（金）に、町たんけんに行ってきました。御成門小学校の周りではどんなもの・人・植物などに会えるのか、ワクワクしていた子供たちです。

まずは、「普段の通学路でどんなものがあるかな。」と何気なく通っている通学路を少し意識して考えました。「きれいなアジサイが咲いていたよ。」「お巡りさんが信号を渡らせてくれたよ。」「いつも会うおばあさんがいて、挨拶するよ。」「新しいコンビニエンスストアができたよ。」「高校の前でいつも挨拶してくれる先生がいるよ。」など、たくさんの気づきがありました。

そして、実際に歩いてみることにしました。通学路を全て回ることにはできませんが、学校の周辺を2回に分け、一回目のコースは学校の南西側を、二回目のコースは北東側を歩きました。一回目は、御成門小学校の名前のもとになった「御成門」の前を通り、芝公園の中を歩き、愛宕ヒルズの横を通りました。二回目は御成門交差点を渡り赤十字の前を通り、第一京浜でUターンして柳通りを行き、塩釜神社で水分補給をし、芝郵便局の前を通って帰ってきました。歩いている途中行きかう人々に元気な声で挨拶をする2年生でした。たくさんの発見をしました。発見したことをこれからまとめていきたいと思います。（2年担任 高井周子）



大成功！御成門フェスティバル

6月16日（土）御成門フェスティバルが開催されました。当日はあいにくの梅雨寒でしたが、教室は朝から子供たちの熱気に満ちていました。

ボウリングや迷路、クイズや推理ゲーム、おばけやしきなど、各クラスでテーマを話し合い、ゲームのルールや道具も自分たちで考え、工夫して準備をしました。思い描いたことを実現するまでには、うまくいかないこともありましたが、この経験を通して、計画の立て方や友達との関わり方など、様々なことを学んでいってほしいと思います。

今年は、ゴミの減量にも取り組みました。「楽しむだけでなく、後片付けまで意識する。」今後の活動にも生かしてほしいです。



（特別活動部 市川 倫子）

安全を確かめながら運転することの大切さ —第3学年—

愛宕警察署の協力で、6月12日（火）に自転車教室を実施しました。警察署の方から、自転車に安全に乗るために必要なことを教えていただきました。

初めは、自転車安全利用五則と、自転車点検のポイントについてです。点検は、ブレーキ、タイヤ、ハンドル、車体、ベルの5か所で、「ブタはシャベル」と覚えます。

次は自転車実習です。校庭に横断用の自転車道や路上駐車を想定した障害物を用意していただきました。警察署の方の説明と模範運転を見ながら、運転のポイントを確かめます。その後、一人一人が自転車に乗って同じコースを走りました。どの子も、教えられたことを思い出しながら、慎重にペダルを漕いでいました。

そして、自転車安全教室です。ビデオと説明から、路上に潜む危険をどうやって回避していくのかを学びました。指導して下さった警察官の「このときはどうすればいいかな？」という質問に、「このトラックは左に曲がるかも知れないよ。」「『止まれ』の標識では、止まらないとあぶないよ。」などと考えながら、学習を進めました。

最後には、全員が「自転車運転免許証」を手にする事ができました。（3年担任 緒方 理子）



薬物乱用防止教室 —第6学年—

6月1日（金）に今年も学校薬剤師の清水先生をお招きして薬物乱用防止教室を実施しました。

薬がもつ成分を正しく引き出すためには、使用法を守ることが大切です。正しい使用法でないと体に対してかえって悪い影響を与えるものになることをお話していただきました。子供たちにとっては、清水先生のお話や、お茶で薬を飲んだ場合の実験、ロールプレイを通して、身近な薬との正しい付き合い方を考えさせられる時間になりました。（安全部 吉村 徹志）



出前授業～みんなの下水道 —第4学年—

6月16日（土）3、4校時、東京都下水道局の方が本校に足を運んでくださいました。子供の興味をひくような楽しいやり取りの中で、下水道について教えていただきました。

自分たちの使用した水が、どのようにきれいな水になり海へ流れていくのか、写真や映像を見ながら学びました。昔の写真からは、汚水をそのまま川に流していたため、泡で一杯のとても汚れた川の様子を知りました。今の写真からは、透明で澄んだ水になっている川で、子供たちが気持ちよく水遊びをしている様子を確認しました。水再生センターの役割が自分たちの生活にとって、いかに大切なのかを知りました。

また、汚れた水をどのようにきれいにしていくのか、簡易実験もしました。よく攪拌した泥水を一定の時間置いて、泥が沈殿していく様子を見ました。泥が沈んだ後、上澄み液をそっともう一つのビーカーに移し、泥と少し汚れた水に分けました。さらにこの汚れた水は、微生物の働きできれいになっていくことを学びました。

油をそのまま流すと、油がごみと一緒に固まってボールの形をした、オイルボールというものになるそうです。それが海や川に浮かび、環境を壊すことも知りました。油や食べ残しをそのまま流すと、下水道管にも環境にもよくないこと再確認することができました。

社会科の教科書や資料集だけではなかなか学べない、下水道局で働く方のお話を聞くことができ、貴重な体験学習となりました。（4年担任 町田 真由美）



プール開き

今年度も子供たちが楽しみにしていた水泳指導が始まりました。6月中は雨天が多く、プールに入れた回数が少ないのですが、子供たちは、それぞれの目標をもって水泳の学習に臨んでいます。

プールでの学習は、年間10時間程度しか行うことができない学習です。気温や水温の関係で、中止になってしまうこともあります。7月も引き続き、有意義な水泳の学習となるよう、健康管理や持ち物の確認をお願いします。

また、今年度も夏季水泳指導を行います。夏季の水泳指導でも、健康管理や持ち物の確認を行います。昨年度は、プールカードを忘れてしまってプールに入れなかった子供や、学校に来てからあわてて爪を切っている子供を見かけました。気を付けてほしいことです。詳細は後日配布されるプリントをご覧ください。（体育部 今岡 駿）

